



2022年11月8日

日本航空 広島支店

カテゴリ: 地域活性化

JALふるさと応援隊がJAグループ広島と牛乳消費拡大をPRします

JALは、JALふるさとプロジェクト(*1)の一環として、地域の魅力ある一次産品や特産品の流通を促進する取り組みを行っています。このたび、現役の客室乗務員から構成されるJALふるさと応援隊(*2)が、JAグループ広島および株式会社農協観光と協力し、広島県東広島市豊栄町の牧場にて、牛舎で乳牛の餌押しやバター作りなどの体験を行います。

これから寒さとともに牛乳の消費量が減少することに加え、冬休みには学校給食用牛乳の供給が休止する影響を受けます。今回の体験を通じて、乳牛は病気を防ぐため毎日搾乳をする必要があり、生乳の生産量をコントロールすることが困難であることなど、食と農の理解醸成に努め、牛乳の消費拡大のきっかけとなるようPRします。

JALはこれからも、地域の食と農の魅力を発信し、課題解決に向けチャレンジしてまいります。

(*1)「JALふるさとプロジェクト」URL: <https://japan.jal.co.jp>

(*2)「JALふるさと応援隊」

全国各地域の活性化をきめ細やかに応援するため、社内公募により選ばれた客室乗務員約1,000名で構成。そのうち約20名が広島県を担当し、イベントへの参加や特産品の企画・PRなどを通じて広島県の魅力を発掘し、皆さまとの絆づくり、地域活性化活動に継続的に取り組みます。

【概要】

- 日時：2022年11月12日(土) 10:00頃～13:00頃
- 場所：トムミルクファーム（広島県東広島市豊栄町乃美1083番地5）
URL: <http://tommilk.co.jp/>



牛舎(イメージ)



トムみるく